生誕100年を迎えるゴジラの作曲家 伊福部昭 2014年2月1日（土）東京・すみだトリフォニーホールでオーケストラコンサート！

日本が世界に誇る特撮怪獣映画「ゴジラ」。
そのテーマ音楽を作ったのが作曲家 伊福部昭（いふくべ・あきら/1914-2006）です。
「ゴジラ」は2014年に公開60年を迎え、さらにハリウッド版の全米公開も迫っています。世界中で愛されるテーマ音楽の作曲者生誕100年を祝って、第1作「ゴジラ」（1954）や「地球防衛軍」（1957）等から主要音楽をそれぞれ15分ほどの組曲に再構成して演奏します。
幻の国鉄映画の音楽による「国鉄」組曲も！
オリジナル楽譜による大迫力のオーケストラサウンドを心ゆくまで味わおう！

演奏はプロ奏者精鋭によるオーケストラ・トリプティーク（約100人！）。
指揮は国内外で活躍し、ダイナミックな音楽づくりに定評のある斎藤一郎（セントラル愛知交響楽団常任指揮者）。

ゴジラだけでなく数々の特撮映画や黒澤映画の音楽も担当して日本映画の黄金期を支えた巨匠・伊福部昭による珠玉の音楽をフルオーケストラで堪能できる貴重な機会。くれぐれもお聴き逃しなく！

伊福部昭生誕百年コンサート実行委員会（伊福部昭100年紀）は，2014年度内に
3回以上のオーケストラコンサートを開催予定で、2月1日 は第1回目。
第2回目は5月4日 に日比谷公会堂にてSF交響ファンタジーの夕べを開催予定。

同コンサートシリーズの主催委員会はスリーシェルズ（http://3scd.web.fc2.com/
）内に置かれています。
コンサートの特色
■モノラル録音しか残されていない名作映画音楽を舞台で復活上演！
モノラル音源しか残されていない「ゴジラ」を大迫力の生演奏で聴けます。
■これまで特集されてこなかった1映画1組曲
ひとつの映画につきひとつの組曲を作ることで、ぶつ切りでなくたっぷりと音楽を味わえます。
■プロで活躍する演奏家による確実な演奏で再現される伊福部サウンド！
映画音楽はスタジオ収録でほとんど練習もなく録音される場合が多いですが、今回はプロの奏者がじっくりと作りこんだ演奏で本番を迎えます。
■伊福部昭や映画音楽の研究者である、井上誠（元ヒカシュー）、西脇博光、小林淳による精密な時代考証と伊福部昭との厚い交流による証言を踏まえた演奏です。
■伊福部昭が担当した幻の国鉄映画より「国鉄」「つばめを動かす人たち」「雪にいどむ」の3作より構成した「国鉄」組曲も聴きものです！
■普段は耳コピーによる編曲や作曲家名も記されないコンサートが多い映画音楽の世界ですが、戦後の日本映画を早坂文雄と共に世界レベルに盛り立てた作曲家として「オリジナル楽譜」を重視して、真の意味で作曲家 伊福部昭の仕事を特集する企画となります。

■出演者プロフィール

齊藤一郎
福井県大野市出身。東京学芸大学、及び東京藝術大学音楽学部指揮科卒業。指揮を伊藤栄一、遠

藤雅古、岩城宏之、若杉弘、湯浅勇治、佐渡裕、パブレ・デシュパイ、レオポルド・ハーガー、エルビン・アッツェルの各氏に師事。在学中に安宅賞受賞。1998年より文化庁新進芸術家海外研修員としてウィーンで研鑽を積む。帰国後の2000年6月 ~2004年3月
NHK交響楽団アシスタントコンダクターを務め、この間、サヴァリッシュ、ブロムシュテット、スヴェトラーノフ各氏らの薫陶を受ける。
1997年大阪センチュリー交響楽団（現・日本センチュリー交響楽団）を指揮してデビュー。2002年にはN響を指揮、2003年関西フィルで定期公演に初登場。これまでに、読売日本交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、九州交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、京都市交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラなど国内主要オーケストラに客演を重ねている。海外においても、セゲト響（ハンガリー）、モラヴィア・フィル（チェコ）、オラディア・フィル（ルーマニア）に客演した他、スロヴァキア・フィル定期公演（2005年）、現地でラジオ放送されたパルドゥビツェ室内管弦楽団（チェコ）定期公演（2007年）などに出演している。
2009年4月 より、セントラル愛知交響楽団常任指揮者。2012年11月
の定期はNHKで放送され大きな反響を呼んだ。2013年、同演奏会を収録したCD「日本の管弦楽曲100周年ライヴ！」がスリーシェルズより発売。

長原幸太
1981年、広島県生まれ。東京藝術大学、ジュリアード音楽院で学ぶ。全日本学生音楽コンクール全国第1位、ヴィエニアフスキー国際ヴァイオリンコンクール17歳以下の部第3位等、入賞歴多数。日本の主要オーケストラや、小澤征爾、岩城宏之、ゲルハルト・ボッセといった名指揮者と共演。2006年4月 ~2012年3月
まで大阪フィルハーモニー交響楽団の首席コンサートマスターを務める。広島市長賞「広島フェニックス賞」他、受賞歴多数。

オーケストラ・トリプティーク
日本の作曲家を専門に演奏するオーケストラとして、35歳以下を中心としたプロ奏者により2012年結成。浜離宮朝日ホール（朝日新聞社内）や旧奏楽堂（上野公園内）にてコンサートを行い、音楽雑誌他で好評を得る。CD「日本の弦楽オーケストラ傑作集
その過去と未来」（2014年スリーシェルズより発売予定）

■チケット入手方法
電話予約： ＜カンフェティチケットセンター＞
（セブンイレブンで代金支払い＆チケット受け取りが可能です）
0120-240-540（受付時間 平日10：00～18：00）

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

楽天チケット（調整中）

イープラス（調整中）

事務局予約＜伊福部昭100年紀事務局＞（銀行振込・メール販売のみ）
「2月1日 チケット予約」として、
名前、チケット枚数と希望座席番号を第1から第3希望まで書いて
jcacon@gmail.com までメールをお願い致します。

追って返信致します（数日かかる場合もあり）。

■『伊福部昭百年紀コンサートシリーズVol.1』
ゴジラ、地球防衛軍、海底軍艦をオリジナル楽譜からフルオーケストラで！

開催日程：2014年2月1日（土）
開場 13:30 / 開演 14:00
開催場所：すみだトリフォニーホール（錦糸町）
出演：指揮＝齊藤一郎、オーケストラ・トリプティーク
長原 幸太[コンサート・マスター]（元・大阪フィルコンサートマスター）
料金：S¥8,800 A¥6,800 B¥4,800［全席指定・当日券は各種¥200増］
HP⇒http://3scd.web.fc2.com/

曲目（作曲：伊福部昭、オリジナルスコアより、構成：鹿野草平）
「ゴジラ」組曲
「海底軍艦」組曲
「地球防衛軍」組曲
「銀嶺の果て」組曲
「国鉄」組曲

主催：伊福部昭生誕百年コンサート実行委員会（伊福部昭100年紀）
製作：スリーシェルズ、JCA（ジャパニーズコンポーザーアーカイヴズ）
企画：西耕一
監修：井上誠
スペシャルアドバイザー：西脇博光

伊福部昭百年紀実行委員会
実行委員長 今井重幸（作曲家）
副委員長 永冨正之（作曲家、東京藝術大学名誉教授）、眞鍋理一郎（作曲家）
実行委員：西川伸司、井上誠、小林淳、鹿野草平、内原康雄、櫻内功幹、吉原一憲、山口翔梧、丸林敦、笠原克明、鈴木正幸、大橋鉄雄

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com